



2020年3月12日

各 位

会社名 ネットワンシステムズ株式会社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 荒井 透  
(コード番号:7518 東証第1部)  
問合せ先 管理本部 広報・IR室 山形 昌子  
(TEL. 03-6256-0615)

(訂正)「平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成30年2月1日に開示いたしました「平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、本日(2020年3月12日)付「2020年3月期第3四半期報告書及び四半期決算短信の提出、並びに過年度の有価証券報告書等、決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は\_\_\_\_\_線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以上

(訂正後)



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月1日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7518 URL <http://www.netone.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 吉野 孝行  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 青山 純一 TEL 03-6256-0615  
四半期報告書提出予定日 平成30年2月8日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
四半期決算説明会開催の有無: 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	102,791	8.5	3,123	410.1	3,238	548.0	1,762	二
29年3月期第3四半期	94,700	3.8	612	—	499	—	158	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,790百万円 (101.8%) 29年3月期第3四半期 887百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	20.83	20.78
29年3月期第3四半期	1.87	1.87

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	94,392	55,278	58.4	651.39
29年3月期	102,038	55,954	54.7	660.06

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 55,118百万円 29年3月期 55,826百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
30年3月期	—	15.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	157,000	2.5	7,200	29.4	7,200	30.4	4,600	28.3	54.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	86,000,000株	29年3月期	86,000,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	1,384,268株	29年3月期	1,421,825株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	84,604,445株	29年3月期3Q	84,566,134株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
(その他注記情報) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①市場別の受注高・売上高・受注残高

エンタープライズ（ENT）市場は、セキュリティ対策、クラウド基盤、働き方改革関連のビジネスが好調に推移しました。通信事業者（SP）市場は、クラウドサービス基盤のビジネスが堅調に推移しました。また、通信事業者経由でのマネージドサービスが好調に推移しました。パブリック（PUB）市場は、自治体・ヘルスケア・大学・教育委員会等でセキュリティ対策・クラウド基盤案件が堅調に推移しました。パートナー事業（ネットワンパートナーズ株式会社－NOP）は、主要パートナー向けのビジネスが継続・拡大して好調に推移しました。

当第3四半期連結累計期間における受注高は、1,129億37百万円となりました。内訳としては、ENT市場で360億61百万円、SP市場で205億69百万円、PUB市場で328億30百万円、パートナー事業で229億90百万円、その他で4億85百万円となりました。

売上高は、1,027億91百万円となりました。内訳としては、ENT市場で338億99百万円、SP市場で199億90百万円、PUB市場で261億91百万円、パートナー事業で223億54百万円、その他で3億55百万円となりました。

受注残高は、685億68百万円となりました。内訳としては、ENT市場で231億15百万円、SP市場で115億52百万円、PUB市場で265億53百万円、パートナー事業で71億86百万円、その他で1億61百万円となりました。

②商品群別の受注高・売上高・受注残高

当第3四半期連結累計期間における受注高は、機器商品群が697億70百万円、サービス商品群が431億66百万円となりました。

売上高は、機器商品群が598億94百万円、サービス商品群が428億96百万円となりました。

受注残高は、機器商品群が245億83百万円、サービス商品群が439億85百万円となりました。

③損益の状況

売上高の増加及び売上総利益率の改善により、売上総利益は245億36百万円（通期累計予想進捗率68.7%）となりました。販売費及び一般管理費が214億13百万円となった結果、営業利益は31億23百万円（通期累計予想進捗率43.4%）、経常利益は32億38百万円（通期累計予想進捗率45.0%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億62百万円（通期累計予想進捗率38.3%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は943億92百万円となり、前連結会計年度末に比べて76億45百万円の減少（7.5%減）となりました。

個別に見ますと、流動資産は839億84百万円となり、前連結会計年度末に比べて71億13百万円の減少（7.8%減）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が151億85百万円減少し、一方で、現金及び預金が14億61百万円、たな卸資産が合計で46億49百万円増加したことによるものです。また、固定資産は104億7百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億32百万円の減少（4.9%減）となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は391億13百万円となり、前連結会計年度末に比べて69億69百万円の減少（15.1%減）となりました。これは主に、買掛金が47億55百万円、賞与引当金が22億75百万円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は552億78百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億75百万円の減少（1.2%減）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を17億62百万円計上し、一方で、配当金の支払いにより利益剰余金が25億37百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年4月27日に公表しました平成30年3月通期の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,236	17,697
受取手形及び売掛金	<u>44,507</u>	<u>29,321</u>
有価証券	999	999
商品	1,919	1,453
未着商品	761	284
未成工事支出金	<u>12,691</u>	<u>18,289</u>
貯蔵品	19	14
繰延税金資産	1,618	756
その他	<u>12,345</u>	<u>15,169</u>
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	<u>91,098</u>	<u>83,984</u>
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	4,161	3,982
その他	1,344	1,242
有形固定資産合計	<u>5,505</u>	<u>5,225</u>
無形固定資産		
のれん	41	25
その他	2,101	1,824
無形固定資産合計	<u>2,142</u>	<u>1,850</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	309	427
繰延税金資産	1,030	948
その他	1,952	1,955
貸倒引当金	△1	—
投資その他の資産合計	<u>3,291</u>	<u>3,331</u>
固定資産合計	<u>10,940</u>	<u>10,407</u>
資産合計	<u>102,038</u>	<u>94,392</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,301	12,546
リース債務	2,341	2,642
未払金	1,162	1,070
未払法人税等	2,298	299
前受金	11,838	14,400
賞与引当金	3,479	1,203
役員賞与引当金	121	45
その他	2,511	2,103
流動負債合計	41,055	34,311
固定負債		
リース債務	4,652	4,422
資産除去債務	374	379
その他	0	—
固定負債合計	5,027	4,801
負債合計	46,083	39,113
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,453	19,462
利益剰余金	25,198	24,423
自己株式	△1,118	△1,088
株主資本合計	55,812	55,076
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	13	40
その他の包括利益累計額合計	13	41
新株予約権	128	160
純資産合計	55,954	55,278
負債純資産合計	102,038	94,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	94,700	102,791
売上原価	73,044	78,255
売上総利益	21,655	24,536
販売費及び一般管理費	21,043	21,413
営業利益	612	3,123
営業外収益		
受取利息	2	0
関係会社業務受託収入	—	45
販売報奨金	40	30
団体保険配当金	61	59
その他	22	38
営業外収益合計	126	173
営業外費用		
支払利息	53	42
為替差損	182	11
その他	2	4
営業外費用合計	238	57
経常利益	499	3,238
特別損失		
固定資産除却損	7	26
投資有価証券評価損	4	3
不正取引関連損失	—	164
その他	1	—
特別損失合計	12	195
税金等調整前四半期純利益	487	3,043
法人税、住民税及び事業税	23	349
法人税等調整額	305	931
法人税等合計	328	1,281
四半期純利益	158	1,762
親会社株主に帰属する四半期純利益	158	1,762



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	158	1,762
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	728	26
その他の包括利益合計	728	27
四半期包括利益	887	1,790
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	887	1,790

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

不正取引に関する事項

納品実体のない取引を取消処理したことで生じた差額2,578百万円は「流動資産のその他」に含めて表示し、債権については特別損失を計上しております。なお、今後の状況によっては、当社の財政状態や経営成績に影響を与える可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	31,641	22,275	<u>23,946</u>	16,370	<u>94,233</u>	466	<u>94,700</u>	-	<u>94,700</u>
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2	-	-	0	2	740	742	△742	-
計	31,643	22,275	<u>23,946</u>	16,370	<u>94,235</u>	1,207	<u>95,442</u>	△742	<u>94,700</u>
セグメント利益 又は損失(△)	<u>614</u>	<u>749</u>	<u>△411</u>	<u>67</u>	<u>1,019</u>	18	<u>1,038</u>	△426	<u>612</u>

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△426百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△426百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	33,899	19,990	<u>26,191</u>	22,354	<u>102,436</u>	355	<u>102,791</u>	-	<u>102,791</u>
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4	-	-	0	4	811	815	△815	-
計	33,903	19,990	<u>26,191</u>	22,354	<u>102,440</u>	1,167	<u>103,607</u>	△815	<u>102,791</u>
セグメント利益 又は損失(△)	<u>1,516</u>	<u>794</u>	<u>180</u>	<u>1,035</u>	<u>3,526</u>	△14	<u>3,512</u>	△389	<u>3,123</u>

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△389百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△389百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

(その他注記情報)  
(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
給与手当	8,019百万円	7,896百万円
賞与引当金繰入額	1,052	998
役員賞与引当金繰入額	-	45
退職給付費用	489	485
賃借料	1,904	1,913
減価償却費	849	958
のれん償却額	15	15